

まほろば秦野通信

平成27年3月3日

タイトル	表丹沢野外活動センターにヤマザクラ50本を植樹
When (いつ)	2月27日
Where (どこで)	表丹沢野外活動センター (菩提2046-5)
Who (だれが)	秦野市桜の植樹推進実行委員会 (会長：古谷市長)
What (なにを)	自然体験や研修活動などの場として、多くの方に利用されている表丹沢野外活動センターでは、ソメイヨシノをはじめとする桜が約150本植樹されていますが、今回新たに「ヤマザクラ50本」を敷地内に植樹しました。
How (どのように)	苗木は、公益財団法人日本さくらの会(理事長：蓮實進)の「宝くじ桜」寄贈事業により無償提供されたものです。
Why (なぜ)	◇秦野市桜の植樹推進実行委員会 新たな観光資源として桜の名所を創出し、環境保全と緑化への意識を高めることを目的に、自治会や社会奉仕団体などで平成20年に設立。これまで、大根川への思川桜や、おおね公園への八重桜などの植樹を行っています。先月は、市制施行60周年を記念して、頭高山へ八重桜100本の記念植樹を実施しました。
今後の取り組み	平成21・22年に、水無川平和橋上流の両岸約1.1kmの区域に植樹した「おかめ桜」の植樹者に呼び掛け、周辺の清掃と追肥を行う「育樹祭」を今月15日(日)に開催予定です。
問い合わせ	環境産業部観光課 担当：石井 電話0463(82)9648